家　庭　用
浴室内設置専用

スーパークリーンバスシステム
MS－2101J

取扱説明書

（設置工事説明書・保証書付）

このたびは、24時間温水浄化スーパークリーンバスシステム「未来夢Ⅱ」をお買い上げいただき誠にありがとうございました。
末永く安全にご使用いただくために、ご使用前に必ず本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管してください。

MIRAIMU Ⅱ

未来夢Ⅱ

- 保証書は、必ず「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を確かめてお受け取り下さい。
- 設置工事説明書に従った正しい工事を行ってください。
- 取扱説明書、設置工事説明書の記載通りに使用および設置をされなかった場合の製品の故障、事故について、当社は一切責任を負いかねますので、ご了承ください。
- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

This appliance is designed for domestic use only in Japan and cannot be used in any other countries.

'12.05

未来夢Ⅱのご使用にあたって

このたびは、２４時間温水浄化機器スーパークリーンバスシステム「未来夢Ⅱ」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。本商品を末永く安全にご使用いただくために、ご使用前に必ず本取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。また、本書をお読みになったあとは、大切に保管してください。

●カビ防止のため、入浴しないときは、浴槽にふたをしてください。 また、ときどき窓を開けたり、換気扇を廻して浴室の湿気を取り除いてください。

●浴槽に汚れや湯あかを付着したままにしておきますと、浄化不良や雑菌などが繁殖しやすくなり、疾病を起す原因になる事がありますので、付着した汚れや湯あかは、毎日入浴時にスポンジ等で拭き取ってください。

●追い焚き式循環風呂釜のパイプは、本機を設置する前に市販の風呂釜洗浄剤で掃除をしてください。また、本機使用中もこまめに掃除をしてください。パイプの汚れが本機の詰りや浄化不良の原因になることがあります。

●お湯の入れ替えは、１ヶ月に１度行ってください。長期間お湯を入れ替えないと雑菌が繁殖しやすくなり、疾病を起す原因になることがあります。

●浴槽のお湯は飲用に使用しないでください。

●浴水には水道水をご使用ください。井戸水などをご使用になりますと、鉄分、カルシウム等により浄化不良や故障の原因になる事があります。

●浴槽への雑菌の持込を抑えるため、入浴前にかけ湯をしてください。

●浴槽内のお湯をシャワーに使用しないでください。浴水のエアロゾル（目に見えない水粒子）が発生した場合に雑菌を吸込み疾病を起こす原因となることがあります。

●浄化不良や雑菌の繁殖を抑えるため、タオルは浴槽内で使用しないでください。

●浄化不良防止のため、入浴の際にはシャンプー、洗剤をよく洗い流し、浴槽内に持ち込まないでください。

●体に傷・化膿している方は、患部を浴槽内のお湯につけないでください。

●泡出し運転を使用する場合は必ず「泡出し運転のご注意・・P. 4 参照」を充分ご理解いただき使用してください。

●ご家族で高血圧・糖尿病の薬や抗生物質を服用されている方や、アトピー・水虫などの塗り薬を使用されている方は入浴前に入念にかけ湯をして入浴してください。

●P. 22～30 記載の「日常のお手入れ」を励行してください。

お客様相談室電話番号

修理、移設、商品についてのご相談は、お買い求めの販売店または下記お客様相談室にお問い合わせください。

製造元
株式会社ブライトホームサービス

フリーダイヤル　お問い合わせの通話料は無料です
0120－39－9901
受付時間　土・日・祭日を除く午前１０時から午後５時まで

安全にご使用いただくために

■「安全上のご注意」は、お使いになる方や他の方への危害や損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための内容を記載しております。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

●次の表示区分は、表示内容を守らず誤った使用をした場合に想定される危害や損害の大きさの程度の内容を「警告」「注意」の２つに区分し説明をしています。

⚠ **警告**	誤った取り扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が想定されるもの。
⚠ **注意**	誤った取り扱いにより、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定されるもの。

●次の絵表示は、いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

注意・警告：注意、警告を示します。	高温の場合に備え注意していただくことを示します。
	感電に注意していただくことを示します。
禁止：禁止（してはいけないこと）を示します。	分解してはいけないことを示します。
強制：強制（必ず実行していただくこと）を示します。	漏電保護プラグを電源コンセントから抜いていただくことを示します。
	アースに接続が必要なことを示します。

安全上の注意事項

⚠警告

設置・移設について

お客様ご自身での工事はしないでください。

禁止

●本体の設置及び移設については専門の設置業者で実施いたしますので、お買い求めの販売店またはお客様相談室（P.36参照）に依頼してください。

本機は浴室内以外で使用しないでください。

禁止

●感電や故障の原因となります。

本機を譲渡、貸与する時は、次に使用する方のために、必ずこの取扱説明書もお渡しください。

強制

●誤った操作により、けがをしたり火災などの原因になります。

改造・分解・修理について

本機を改造しないでください

●感電・火災の原因になります

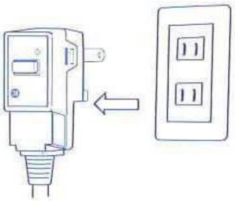
専門業者以外の人は、分解、修理を行わないでください。

●感電、火災、けがの原因になります。

修理について

異常時はすぐに運転を停止してしてください。

●漏電保護プラグを電源コンセントから抜き、お買い求めの販売店または、お客様相談室にご相談ください。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。



お客様ご自身での修理はしないでください。

●お買い求めの販売店または、お客様相談室にご相談ください。修理に不備があると感電、火災などの原因になります。

⚠警告

事故防止について

禁止

小さなお子様だけで浴室に入れないでください。

●一日中浴槽にお湯が満たされており、おぼれたり、けがの原因になります。

強制

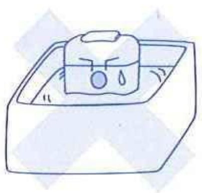
湯かげんを手で確かめてから入浴またはお手入れをしてください。

●やけどのおそれがあります。

禁止

本機は完全防水ではありませんので浸水させないでください。感電、故障のおそれがあります。

●万一浸水させた場合は漏電保護プラグを電源コンセントから抜いて、販売店またはお客様相談室(P.36参照)にご相談ください。



本機に多量の水をかけないでください。

●感電、火災や事故の原因になります。

漏電保護プラグについて

禁止

漏電保護プラグは、コードを上向きにして電源コンセントに差し込まない。
電源コンセントは、他の器具と併用しない。

●発熱や火災、故障の原因になります。

禁止

浴室内及び屋外の電源コンセントを直接使用しない。

●感電や漏電、故障の原因になります。

禁止

濡れた手で漏電保護プラグを引き抜いたり、コードを持って引き抜いたりしない。

●感電や漏電、故障の原因になります。

強制

漏電保護プラグのテストボタンで、月1回必ず動作テストを実施してください。

●動作不良があると感電、故障の原因になります。

安全上の注意事項

⚠警告

泡出し運転のご注意

以下の事は体調を損うことがありますので必ずお守りください。

強制

- 医師の治療を受けているときは、医師とご相談の上お使いください。
- 医師に温浴およびマッサージを禁止されている方は、ご使用を避けてください。
- 泡を目、口や耳、鼻に当てないで下さい。特に、小さなお子様やお年寄りにはご注意ください。
- 妊娠中の方や心臓障害のある方、急性（疼痛性）疾患のある方、悪性腫瘍のある方熱のある方は、ご使用を避けてください。

■ご使用後、体調に異常が生じた場合は、医師にご相談ください。

安全上の注意事項

⚠注意

浴槽・浴室に影響あり

強制

浴槽の材質を確認せず本機を設置しないでください。

● お客様の浴槽が、２４時間風呂対応浴槽、ステンレス、タイル、天然石以外の浴槽では、浴水を長時間貯めて継続使用しますと、まれに浴槽表面に膨れ、荒れ、変色が起こる場合があります。

禁止

浴槽の金属部にステンレス製の部品以外を使わない。

● 浴槽内に使われている排水口やチェーンなどの金属部は水質によりメッキがはがれてさびることがあります。

事故防止のために

■ **ご使用にあたっては、取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。**

強制

体調に異常を感じた場合は、使用を中止し、医師にご相談ください。

● 湿疹、かゆみの原因になることがあります。

禁止

浴水吸込口に手や足を近づけないでください。

● ケガ、故障の原因になることがあります。

禁止

本機が運転中に浴槽に潜らないでください。

● 吸込口に毛髪が吸込まれるおそれがあります。

禁止

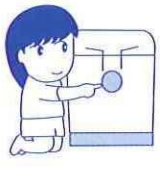
浴槽のお湯を飲まないでください。

● 健康障害の原因になることがあります。

禁止

操作部はお子様がいたずらしないようにご注意ください。

● 誤作動や故障するおそれがあります。



安全上の注意事項

⚠注意

事故防止のために

禁止

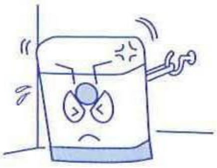
本体の上に乗ったり、重量物を置いたり、押したり引っ張ったりしないでください。

● ケガ、故障の原因になることがあります。

強制

本体の固定（転倒防止）を確認してください。

● 転倒してケガ、故障の原因になることがあります。



禁止

吸込口のカバー等が緩んだ状態又は外れた状態で運転しないでください。

● ケガ、故障の原因になることがあります。

本体取扱上の注意について

禁止

紫外線ランプの光は絶対に見ないでください。

● 目を傷める原因になります。

禁止

紫外線ランプは濡れた手で交換しないでください。また、割らないように注意して取扱ください。

● 割れるとケガをするおそれがあります。

禁止

トップフィルターケースに手足を近づけないでください。

● ケガをしたり、故障の原因になります。

禁止

トップフィルターケースを外したまま使用しないでください。

● ケガをしたり、故障の原因になります。

強制

寒冷地でご使用の方へ

● 冬期に運転を停止し、長期間放置する場合は、必ず本機の水抜きを実施して漏電保護プラグを電源コンセントから抜いてください。凍結により本機に損傷を受け故障の原因になります。(P. 34参照)

快適にお使いいただくために

本体・浴槽のお手入れについて

- **本体の汚れは、中性洗剤や浴槽洗剤をうすめ、絞った雑布などで拭いてください。**
  シンナー、アルカリ洗剤、カビ除去剤などの化学薬品は本体を変色させるおそれがありますので使用しないでください。

- **ご使用初期、浄化が安定するまでの間、お湯が濁ったり臭いやヌメリが発生する場合がありますが、異常ではありません。**
  通常1～2週間でお湯はきれいになりますが、万一濁りが継続する場合お湯を入れ替えてください。

- **浴槽のフチに付いた汚れやヌメリは、毎日スポンジなどで軽く拭き取ってください。浴槽のふたは定期的に洗剤で洗ってください。**
  汚れが付着する事により、臭いなどの原因となります。

日常のお手入れについて

- **入浴しないときは必ず浴槽のふたを閉めてください。又、換気を充分に行ってください。**
  天井、壁のカビ発生の原因になります。

- **入浴剤などは、お湯の浄化や本体内部部品に悪影響を与えることがありますので指定の入浴剤以外は使用しないでください。**
  指定の入浴剤は販売店におたずねください。

- **浴槽のお湯は常に、出水口より上に保ってください。**
  異常音がしたり、浴水の浄化ができないことがあります。

- **冬期など浴室内温度が低い場合は、45℃など高い温度で保温できないことがあります。**
  追い焚きや給湯をしてお好みの温度に調整してください。

- **井戸水をご使用になると鉄分、カルシウムなどによりろ過不良となったり、ろ材・配管の詰りを誘発する場合がありますので使用しないでください。**

ろ材・配管のお手入れについて

- **ろ材・配管の洗浄は3ヶ月に１度実施してください。**

- **３ヶ月に１度の洗浄時期以前に吹出し水流が弱くなった場合、ろ過が充分に行われなくなった場合は、早目にろ材・配管の洗浄を行ってください。**
  洗浄方法については「日常のお手入れのP. 22～30 」を参照してください。

目次

未来夢Ⅱのご使用にあたって …… 表紙裏
安全にご使用いただくために …… 1
安全上の注意事項 …… 2
快適にお使いいただくために …… 7

取扱説明書

目次 …… 8

各部の名称
1 本体と電源 …… 10
2 泡出しユニット …… 11
3 付属品 …… 11

パネルの名称とはたらき
本体操作パネル …… 12

運転準備
時計の合わせかた …… 13

標準運転方法
1 運転の手順 …… 14
2 運転停止の手順 …… 15

操作方法
1 温度調節のしかた …… 16
2 熱洗浄のしかた …… 17
①自動熱洗浄 …… 17
②熱洗浄を途中終了したいとき …… 18
③熱洗浄を手動で開始したいとき …… 18

その他の機能について
1 泡出し運転のしかた …… 19
2 入浴タイマーの使いかた …… 19
3 湯温制御運転について …… 19

浴水の浄化について
初期浄化を早く安定させるには …… 20

上手なご使用方法
電気料金の節約 …… 21

目次

取扱説明書

日常のお手入れ

1 各部のお手入れ一覧 …… 22
2 有料メンテナンスサービス …… 22
3 毎日・・トップフィルターの洗浄 …… 23
4 毎日・・浴槽内の清掃 …… 23
5 10日・・風呂水清浄剤の投入 …… 23
6 トップフィルターケースの掃除 …… 24
7 泡出しユニット吸込口の掃除 …… 24
8 3～6ヶ月・・ろ材の洗浄 …… 25
9 3～6ヶ月・・本体・配管などの洗浄 …… 27
10 3～6ヶ月・・風呂釜の洗浄 …… 29
11 9～12ヶ月・・紫外線ランプの交換 …… 29
12 1ヶ月・・漏電保護プラグの点検 …… 30
13 1ヶ月・・浴水の交換 …… 30

お知らせ

1 浴水に濁り臭いがあるときは …… 31
2 故障かなと思ったときは …… 32
3 本体の異常表示とお知らせ表示 …… 33
4 長期間ご使用にならないときは …… 34

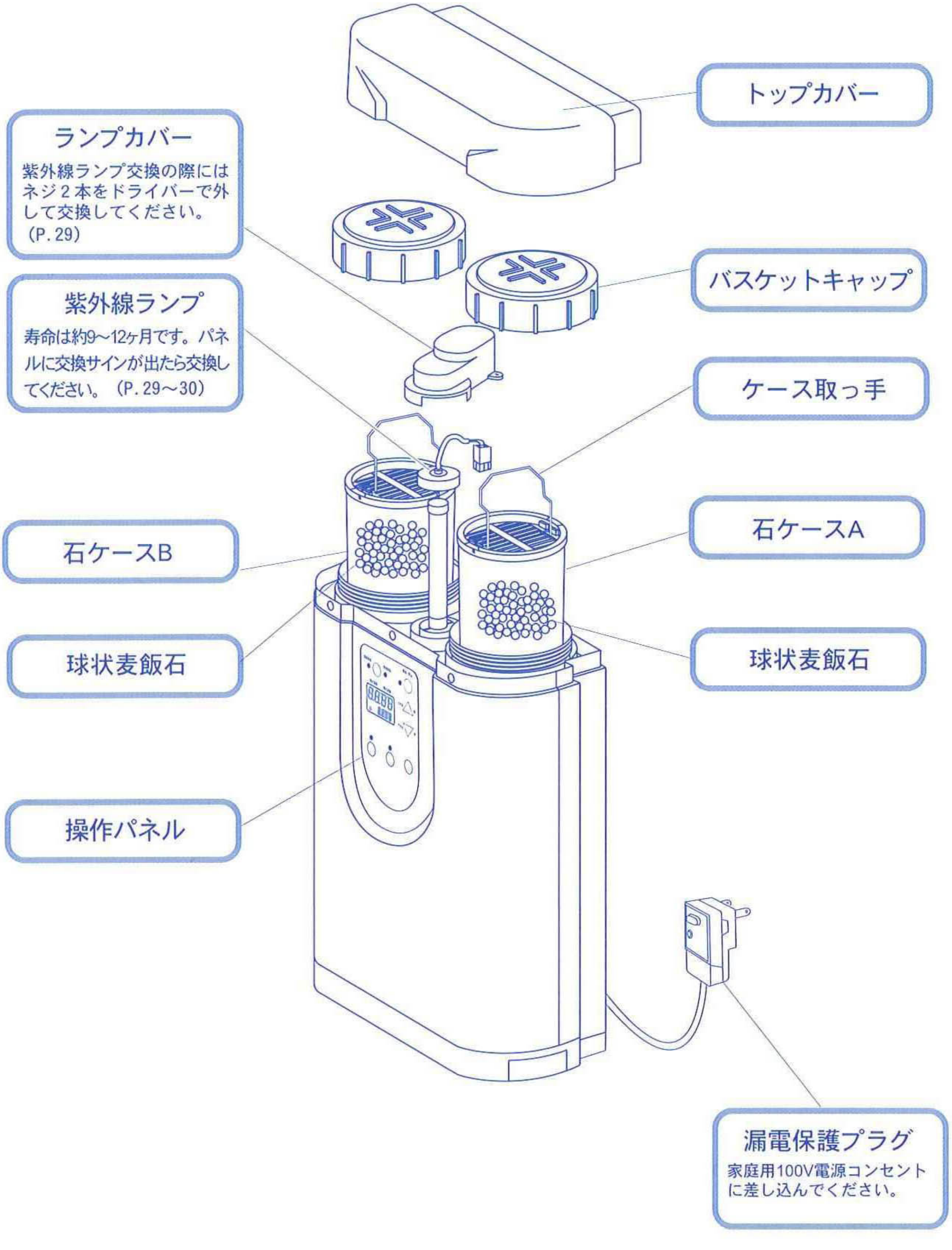
仕様

1 本体の仕様 …… 35

アフターサービスについて …… 36

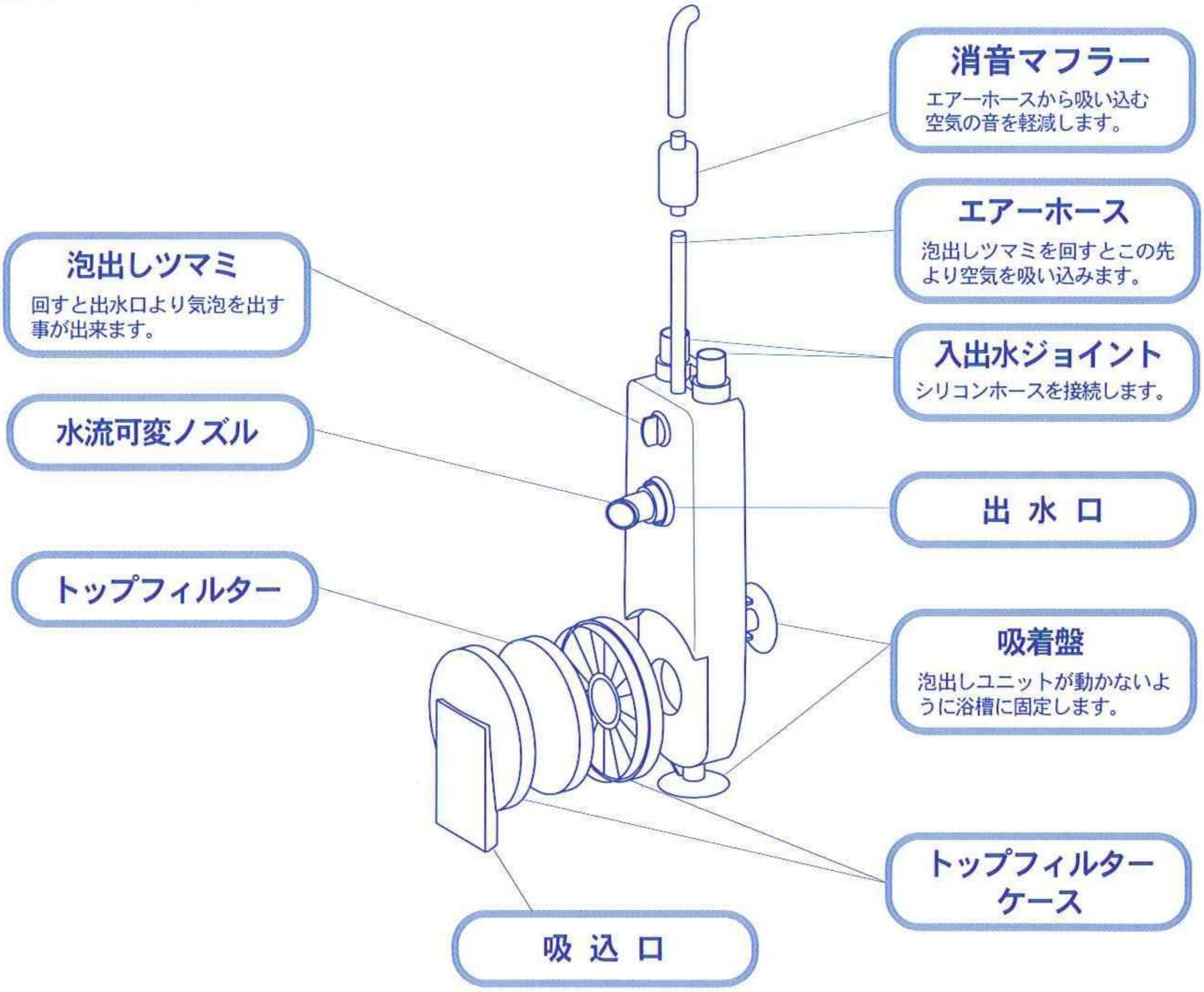
各部の名称

1 本体と電源



各部の名称

2 泡出しユニット

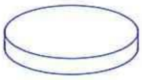


3 付属品

締付ハンドル

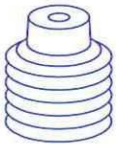
本体のバスケットキャップの取付取外しに使用します。

トップフィルター



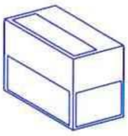
髪の毛など目に見えるゴミの除去を行います。毎日手洗いしてください。
※抗菌仕様（グリーン）

通水ポンプ



呼び水のときに使用してください。

風呂水清浄剤



１０日に１度１錠浴槽に投入してください。

パネルの名称とはたらき

■本体操作パネル

設定温度表示
- 設定温度を表示します。

現在湯温表示
- 浴水の温度を表示します。
- 湯温制御運転中は点滅します。

時刻設定ランプ
- 点灯時に時刻を合わせることができます。

温度・時刻設定モード切替ボタン
- 押すごとに温度設定、時刻設定モードに切替わります。

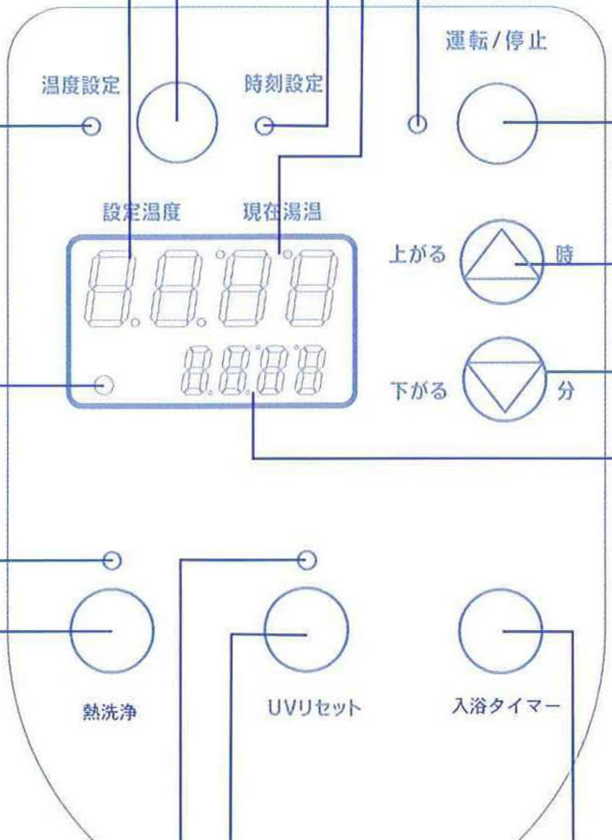
運転ランプ
- 本体運転中に点灯します。

温度設定ランプ
- 点灯時に温度設定の変更ができます。

運転/停止ボタン
- 運転ランプが消灯時に押すと運転を開始します。
- 運転ランプが点灯時に押すと運転が停止します。

ヒーター通電ランプ
- ヒーターが通電中に点灯します。

時・温度設定（上げる）ボタン
- 時刻(時)を合わせるときに押します。
- 設定温度を上げるときに押します。



熱洗浄ランプ
- 熱洗浄設定が自動モードの時は常時点灯し、手動の時は消灯します。
手動モード時は洗浄時期（10日）がくると点滅します。

分・温度設定（下げる）ボタン
- 時刻(分)を合わせるときに押します。
- 設定温度を下げるときに押します。

熱洗浄ボタン
- 熱洗浄を強制終了させたいときに押します。
- 手動で熱洗浄を行なうときに押します。（3秒押し）

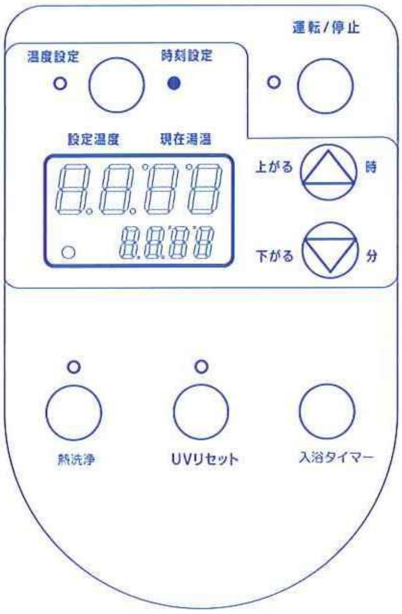
時計・タイマー表示
- 時刻と入浴タイマーを表示します。

紫外線(UV)ランプ交換お知らせランプ
（通常は消灯しています）
- 紫外線ランプの交換をお知らせします。
※紫外線ランプの寿命は9〜12ヶ月です。

入浴タイマーボタン
- 押すと時刻表示がタイマー表示に変わります。

UVリセットボタン
- 紫外線ランプ交換後、5秒間押すとリセットしお知らせランプが消灯します。

■時計の合わせかた



確認してください

- 浴槽のお湯が泡出しユニットの出水口より上部にある事を確認してください。
- 漏電保護プラグを電源コンセントに差し込み漏電保護プラグにオレンジ色のランプが点灯している時はリセットボタンを押して本機に通電して下さい。

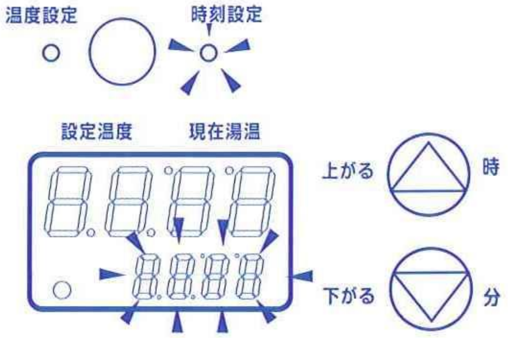
（※漏電保護プラグについて詳しくはＰ.３０ 12 １ヶ月 ・・・・漏電保護プラグの点検項をご覧ください。）

お願い

停電したときや、漏電保護プラグを電源コンセントから抜いたときは、以下の要領で再度時計合わせを行ってください。

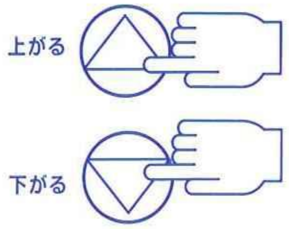
1　電源投入後は「00：00」が点滅します。

電源投入直後は全てのランプ部が14秒間点灯しますが、その後時計表示部「88：88」（緑）の点灯が「00：00」（緑）の点滅に切り替わるまでお待ちください。



2　時刻設定ランプの点灯を確認して下さい。

電源投入時は「時刻設定」ランプ（緑）が点灯し、
時刻表示は「00：00」で点滅しますので、(時)(分)
ボタンで時刻合わせを行ってください。

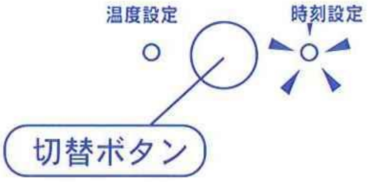


3　(時)を押して「時」を合わせます。

時は「0～23」
ボタンを押しつづけると連続で変わります。

4　(分)を押して「分」を合わせます。

分は「0～59」
ボタンを押しつづけると連続で変わります。



※通常運転時でも温度・時刻設定モード切替ボタンで時刻設定ランプを点灯させることで、時刻合わせをすることができます。

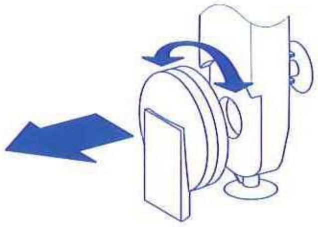
標準運転方法

1 運転の手順

確認してください！

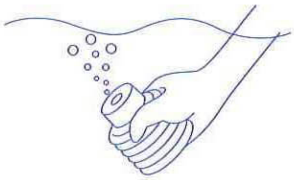
- 浴槽のお湯が泡出しユニットの出水口より上部にある事を確認してください。
- バスケットキャップをしっかり締めてください。

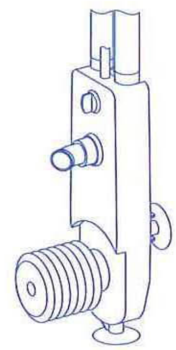
1 トップフィルターケースを外してください。



2 通水ポンプを入水口に差込んでください。

通水ポンプを浴槽に沈め、通水ポンプ内の空気を抜いてから、入水口に差込んでください。



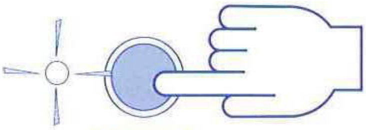


3 運転/停止 運転／停止ボタンを押してください。

運転ランプ（緑）が点灯し運転を開始します。

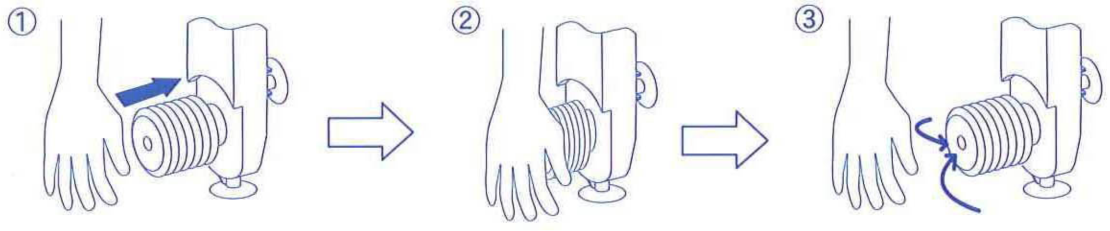
お願い

漏電保護プラグを電源コンセントから抜いた場合は【運転準備】(P. 13)を参照し、時計合わせを行ってください。



4 通水ポンプでお湯を送り込んでください。

下図のように通水ポンプの穴に手のひらを当て、充分に押し付けてお湯を送り込み、手を離してください。出水口からお湯が勢いよく流出するまでこの動作を繰り返してください。



つづく

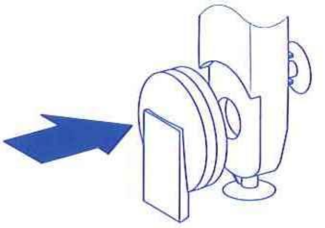
標準運転方法

1 運転の手順　　　つづき

確認してください！

●お湯が循環している事を確認してください。
●本体より水漏れが無い事を確認してください。

5　トップフィルターケースを取付けてください。



おしらせ

運転開始直後はポンプ部にお湯が満たされていないため運転音がやや高くなる場合があります。その後運転音が低くなれば異常ではありません。

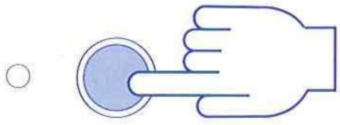
●出水口からお湯が出ないときは

設置状況により１回の呼び水で運転を開始しない場合があります。この様な場合は、再度呼び水を行ってください。
※運転開始後１分経ってもお湯が循環しない場合「Ｅ３」で停止します。

2 運転停止の手順

運転/停止　運転／停止ボタンを押してください。

運転ランプが消灯し運転が停止します。



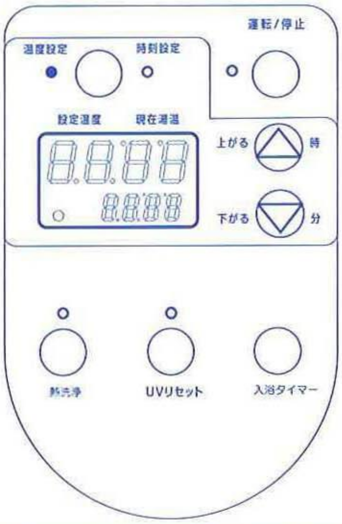
運転/停止

⚠警告　●長時間ご使用にならないときは、安全のため漏電保護プラグを電源コンセントから抜いてください。
※ホコリが溜まって発火、発熱の原因になる事があります。

● 長期間本体を停止する場合は、「長期間お使いにならないときは・・P. 34」を参照の上お手入れを行ってください。

操作方法

1 温度調節のしかた

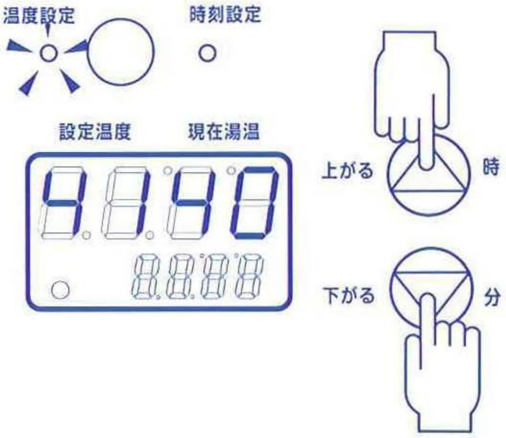


お知らせ

- 本体は浴槽下部の湯温を常に表示しています。水を補給した場合など一時的に、表示温度が下がる場合があります。また、ホースの長さ及び設置状況により、実際の湯温と表示温度に若干の差が出る場合があります。
- 湯温が３４℃以下の場合、表示は「Lo」となります。

1 温度設定ランプの点灯を確認して下さい。

時刻設定ランプが点灯している場合は、切替ボタンを押して「温度設定」ランプ（赤）を点灯させてください。



2 上がる 下がる を押して湯温を設定してください。

- 湯温は 35 ℃～ 45 ℃の範囲内で設定可能です。
- △又は▽ボタンを押しつづけると設定温度が連続して変わります。

1.温度の上げ方

上がる を１度押すと、設定温度が１℃上がります。

2.温度の下げ方

下がる を１度押すと、設定温度が１℃下がります。

※３５℃からもう一度 下がる ボタンを押すと表示が「oF」となり、ヒーターが作動しない浄化のみの運転を行います。

- ヒーターコロン（ヒーター通電ランプ）が点灯中はヒーター通電による保温加熱運転中です。

⚠警告

●夏期など浴室内温度が高いときは、ポンプの熱で設定温度より現在湯温が高くなる場合があります。湯温を下げたい場合は、水を足して適温にしてください。

2 熱洗浄のしかた

⚠注意

●熱洗浄中（ＣＬ表示）は入浴およびお手入れはしないでください。
●熱洗浄中は本体近くのシリコンホースに触らないでください。
※６０℃前後の高温のお湯が本体内部を循環しており、やけどのおそれがあります。
●熱洗浄が完全に終了するまで排水口には近づかないでください。
※６０℃前後の高温のお湯が排水されるので、やけどのおそれがあります。

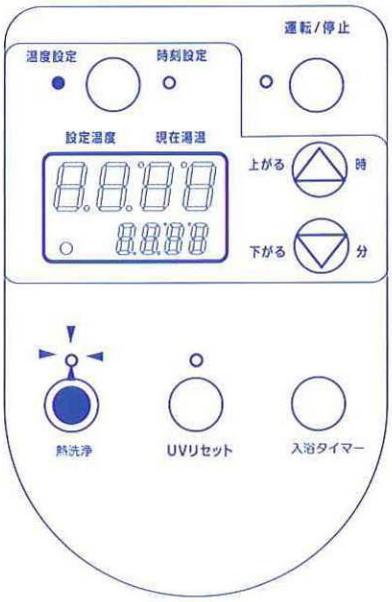
禁止

お知らせ

・自動熱洗浄は、10日毎の午前10：00に行い、本体内部の雑菌繁殖を抑制します。
　※熱洗浄の開始は本体の現在時刻が10：00になったとき開始されます。
　※自動熱洗浄は35分程度かかります。その間浴槽のお湯は循環されません。
・湯温が34℃以下の場合、表示は「Lo」となります。
・強制的な熱洗浄を頻繁に行なうと浄化を損なうおそれがあります。
・熱洗浄終了後は、アラームでお知らせしながら（ピーピー音）約6Lのお湯を断続的に（2回）排水します。

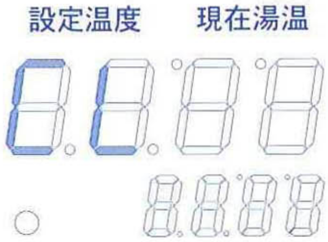
①自動熱洗浄

●自動熱洗浄は１０日毎に行い、浴水の浄化を衛生的に管理します。
●自動熱洗浄設定のときは「熱洗浄」ランプ（橙）が継続して点灯しています。



午前10：00に自動で開始されます。

・熱洗浄中は設定温度表示が「ＣＬ」に変わります。
・熱洗浄が終了するとアラーム（ピーピー音）を鳴らしながら、６０℃前後の高温水約６Ｌを断続的に（２回）排水し、自動的に浄化運転に戻ります。
・熱洗浄開始から終了までの時間は、約３５分です。



②熱洗浄を途中終了したいとき（強制排水）

●熱洗浄を早く終了させたいときは、強制排水することで、熱洗浄を終了させることができます。

熱洗浄中に ◯熱洗浄 を１秒間押します。

・排水動作に入り、アラーム（ピーピー音）を鳴らしながら、６０℃前後の高温水約６Ｌを断続的に(２回)排水し、自動的に浄化運転に戻ります。

・自動熱洗浄を途中キャンセルした時は、再度翌日の10：00に自動熱洗浄に入ります。熱洗浄ランプも翌日の自動熱洗浄終了まで点滅しつづけます。

③熱洗浄を手動で開始したいとき

運転中に ◯熱洗浄 を３秒間押します。

・熱洗浄に切り替わると設定温度表示が「ＣＬ」に変わります。
・熱洗浄の動作は自動熱洗浄と同じです。

お知らせ

熱洗浄を頻繁に行うと浄化不良を起こす原因になることがあります。

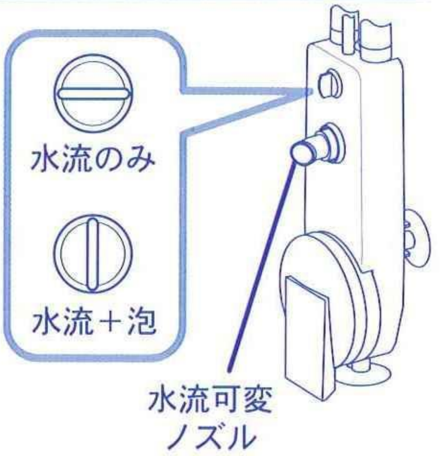
その他の機能について

1 泡出し運転のしかた

⚠警告 ● ご使用前に4ページの「泡出し運転のご注意」をよくお読みください。

泡出しツマミをまわします。（水流＋泡）

出水口から気泡入り水流を出すことができます。



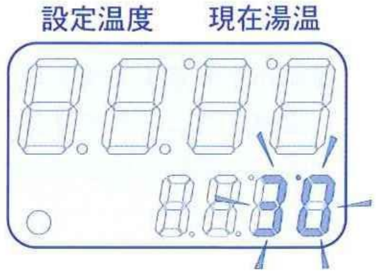
2 入浴タイマーの使いかた

本機は、入浴時間の目安としてタイマー機能（３０分カウントダウン）を備えております。

運転中に 入浴タイマー を押します。

時計表示が「３０」に変わりタイマー表示となります。タイマー表示終了後は、自動的に時計表示に戻ります。

途中５分経過ごと及び終了時はアラームでお知らせします。



●入浴タイマーの時間調整と終了

運転中に 入浴タイマー を１回押すごとに５分単位で、最大３０分から５分の間で、タイマー時間を調節できます。

途中中止したいときは入浴タイマーボタンを２秒長押しすることで中止できます。

3 湯温制御運転について

夏期など外気温が高いときにモーターポンプの余熱のみで保温できるときや、追焚きまたは給湯などにより現在の湯温が設定温度に対して１℃以上高くなったとき、現在湯温表示が点滅しモーターポンプの回転数を下げて湯温制御運転を開始します。
（このときは通常運転に比べて循環量が約20%低下します。）

湯温制御運転は現在の湯温が設定温度まで低下すると湯温制御運転前の運転に自動復帰しますが、早く湯温制御運転前の運転に戻したい場合は浴水に水を足すなどして現在湯温を設定温度まで下げてください。

お知らせ

現在湯温が３８℃以下のときは湯温制御運転は行ないません。

浴水の浄化について

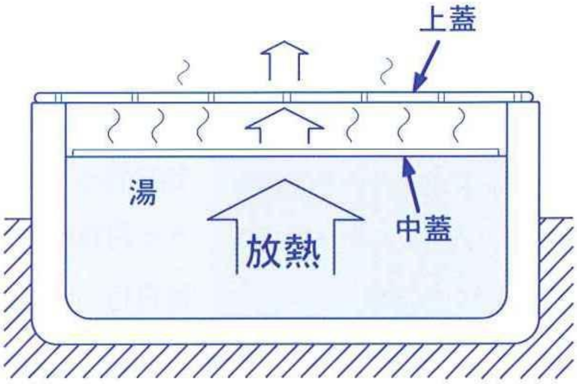
■浴水中の汚れは、ろ材のまわりに生成された微生物によって浄化されます。そのためろ材のまわりに有効な微生物の膜が形成されるまでの間は、浄化がうまく行われないことがあります。通常この膜が生成されるまでには１～２週間かかりますので、浴水が濁ったり、臭いがある場合には、浴水を交換してください。（P. 30 参照）

●初期浄化を早く安定させるには

どうする？	どうして？
●汚れを落としてから入浴してください。 ●浴槽の中で、体をこすったりして浴水を汚さないでください。 ●濁った場合は浴水を交換してください。	汚れが多すぎると、ある特定の微生物が多くなったり、環境が悪化したり、必要な微生物がなかなか生育できません。 最初のうちは、汚れを少なくするため、濁ったり、臭いがある場合は浴水の交換をして下さい。（P. 30 参照）
●最初の１０日間位は濁ってもろ材を洗わないでください。 ●必要以上に強制（手動）熱洗浄を行わないでください。	ろ材のまわりに少しずつ生物膜が形成されてきます。ろ材を洗うとせっかく形成されてきた生物膜がはがれてしまいます。 濁ったり、臭いがある場合は、浴水の交換をしてください。（P. 30 参照）
●浄化が安定するまでは、入浴の時以外でも泡出しユニットの水流可変ノズルから泡を出しっぱなしにしてください。 （ P. 19 参照） 	浴水の浄化に活躍している微生物には、酸素が必要です。そのため、特に最初は泡を出し、浴水中に少しでも多くの酸素を取り込むことで微生物の生育を促します。

上手なご使用方法

■電気料金の節約



● 浴槽の湯面に、中蓋（市販品）を浮かしその上に上蓋をすると湯面からの放熱を減らす事ができます。

●バランス釜を併用されている場合、冬期のバランス釜からの放熱を防ぐため、逆流防止弁（市販品）を取り付けると電気料金の節約になります。

●浴水を入れるときや足し湯をするときは、お湯を入れてください。ヒーターの通電時間を短くする事ができます。

●出水ノズルより泡を出すとお湯が冷えやすいため必要のないときは泡を止めておいてください。

●給湯設備・エコ給湯等が備わっている場合、本機のヒーターをOFFにし、（P.16参照）浄化のみの運転を行い、入浴時に足し湯されるか、または追い炊きで適温にしていただくことにより、電気料金と水道料金の節約になります。

おしらせ

本機でお湯は沸かせません。（保温機能だけです。）

お願い

お湯の沸かしすぎ、および温度の高い給湯は、泡出しユニットなどが変形する事がありますのでご注意ください。（４５℃以下でご使用ください。）

日常のお手入れ

1 各部のお手入れ一覧

⚠注意 ● 下記の内容でお手入れを確実に行ってください。
※お手入れ不足は、浄化能力の低下、抗菌の低下となる場合があります。

内容	実施時期の目安	参照ページ
トップフィルターの洗浄	毎日行ってください。	23
トップフィルターの交換	６ヶ月または破損時に交換してください。	23
浴槽内の清掃	毎日行ってください。	23
熱洗浄	１０日ごと自動で熱洗浄をするためお手入れ不要です。	17,18
風呂水清浄剤の投入	１０日ごと１粒を浴槽に投入してください。	23
トップフィルターケースの掃除	つまり確認時行ってください。	24
泡出しユニット吸込口の掃除	つまり確認時または浴水交換時行ってください。	24
ろ材の洗浄 本体、配管などの洗浄	３～６ヶ月ごとに行ってください。	25～28
風呂釜の洗浄	３～６ヶ月ごとの本体、配管などの洗浄のときに合わせて行ってください。	29
紫外線ランプの交換	交換の目安は約9～12ヶ月です。 交換お知らせランプ（緑）が点滅します。	29, 30
漏電保護プラグの点検	１ヵ月ごとに行ってください。	30
浴水の交換	１ヵ月ごとに行ってください。 浴水が濁ったり、臭いが発生した場合は、その都度浴水を交換してください。	30

※使用頻度により実施時期の目安は異なります。
泡の量が減ったり、濁り・臭いが発生した場合は早めにお手入れを実施して下さい。

お願い

本体内に汚れが付着し、水流が弱くなったままご使用をつづけますと、故障および浄化不良の原因になりますので、必ず定期的にお手入れを実施してください。

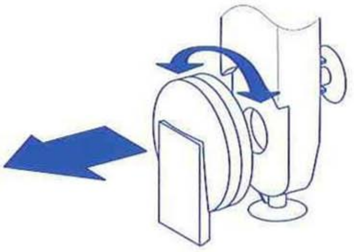
2 有料メンテナンスサービス

※上記の日常のお手入れが行えない場合は、保証期間内でも有料で承りますので、お買い求めの販売店またはお客様相談室（P. 36参照）にご相談ください。

日常のお手入れ

3 毎日・・・トップフィルターの洗浄

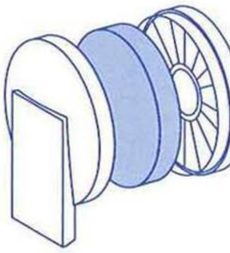
1.泡出しユニットからトップフィルターケースを少し回転させながら取外します。



お願い

トップフィルターの取外しは、浴槽中に大きなゴミが無いことを確認してから行ってください。
トップフィルターがない状態で大きなゴミを吸うと故障の原因になります。

2.トップフィルターケースからトップフィルターを取り出し、洗面器に張ったお湯の中でもみ洗いしてください。



3.トップフィルターをセットしてください。

⚠注意 トップフィルターケースを外して、運転しないでください。
※髪や体が吸い寄せられてケガをしたり、故障の原因になります。

おしらせ

- ●トップフィルターは２個用意して交互に使用し、時々乾燥させると長もちします。
- ●トップフィルターは６ヶ月ごと、または破損したら交換してください。
- ●次のような状態になったときは、トップフィルターに原因していることがあります。ていねいに洗浄しなおすか、トップフィルターの交換をしてください。
  - ◆水流可変ノズルからの気泡が弱まった場合。
  - ◆浴水の濁りや臭いが進行した場合。
  - ◆ポンプが自然に停止してしまった場合。
  - ◆保温出来なくなった場合。
  - ◆運転音が大きくなった場合。

4 毎日・・・浴槽内の清掃

浴槽内に付着したヌメリや汚れは、１日１回スポンジなどで拭いてください。

5 １０日・・・風呂水清浄剤の投入

１０日に１度、入浴後に１錠浴水に入れてください。

⚠注意 風呂水清浄剤は市販品の「ふろ水ワンダー」を使用しております。
取り扱いについては箱底面の 使用上の注意 をお読みください。

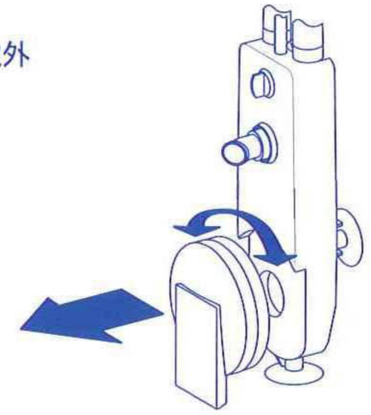
6 トップフィルターケースの掃除・・・つまり確認時

●循環量（水流）が弱くなった場合や「Ｅ３」表示で本体が停止してしまった場合、トップフィルターケースの吸込口につまりがないかご確認ください。
つまり等が確認された場合、以下の要領でつまりを取り除いてください。

1. 泡出しユニットからトップフィルターケースを少し回転させながら取外し洗浄してください。

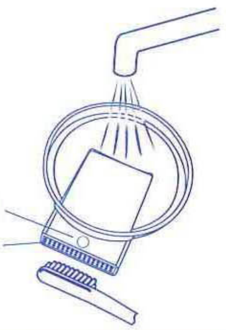
お願い

トップフィルターの取外しは、浴槽中に大きなゴミが無いことを確認してから行ってください。
トップフィルターがない状態で大きなゴミを吸うと故障の原因になります。



お願い

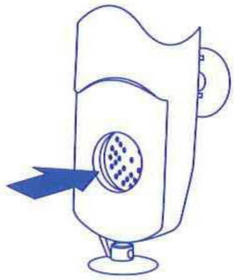
吸込口の掃除をするため、固定ビスを外し、吸込防止ジョイントを取って掃除をされた場合でも、掃除終了後は必ず元通り、吸込み防止ジョイントをセットし、固定ビスで固定してご使用ください。



2. トップフィルターケースをセットしてください。

⚠警告 吸込防止ジョイントを外したままで、運転しないでください。
※髪の毛が吸込まれ溺れて、死亡や重傷を負う恐れがあります。

7 泡出しユニットの吸込口の掃除・・・つまり確認時または浴水交換時



1. 泡出しユニットからトップフィルターケースを少し回転させながら取外します。

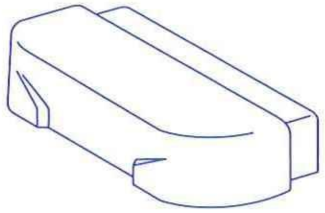
2. 泡出しユニットの吸込口をブラシなどで掃除してください。

3. トップフィルターケースをセットしてください。

⚠注意 トップフィルターケースを外したままで、運転しないでください。
※髪や体が吸い寄せられてケガをしたり、故障の原因になります。

8 3～6ヶ月・・・ろ材の洗浄

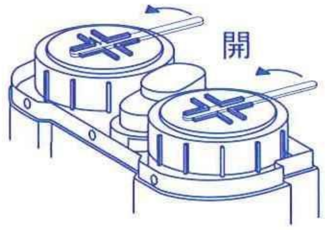
●運転を停止した後、次の手順により洗浄を行ってください。



お願い

入浴人数が多い場合や汚れが多い場合、水流が弱くなった場合は早目に洗浄を行ってください。

1. 本体の 運転／停止 ボタンを押すか、漏電保護プラグを電源コンセントから抜いて運転を停止させてください。

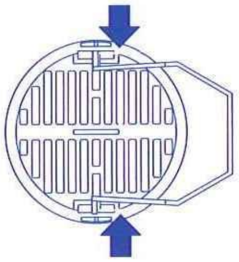


2. 運転が完全に停止したら、本体のトップカバーをはずして、付属の締め付けハンドルで、浄化筒バスケットキャップを外してください。

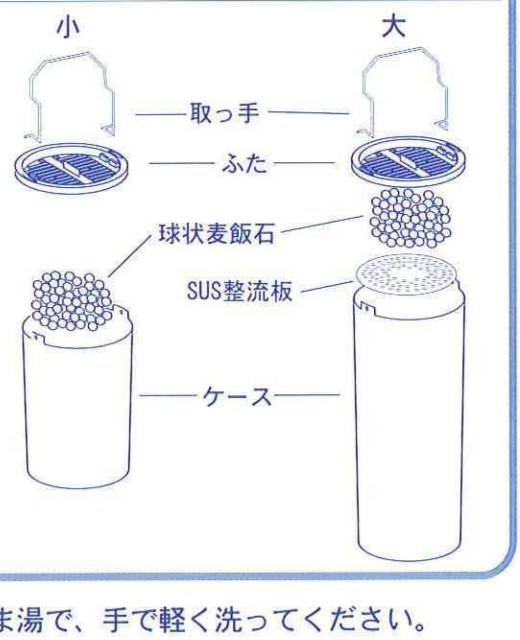
3. ろ材ケースを本体から取り出してください。

⚠注意 大小合わせて石ケースの重量は約3.6kgあるので、落とさないよう気をつけてください。

4. ろ材ケースの取っ手を倒し、根本の両端を矢印の方向に抑えて、取っ手をケースから外してください。ケースからろ材を取り出し、別の容器に入れてください。



ろ材ケースの構造



5. 麦飯石は残り湯などのぬるま湯で、手で軽く洗ってください。

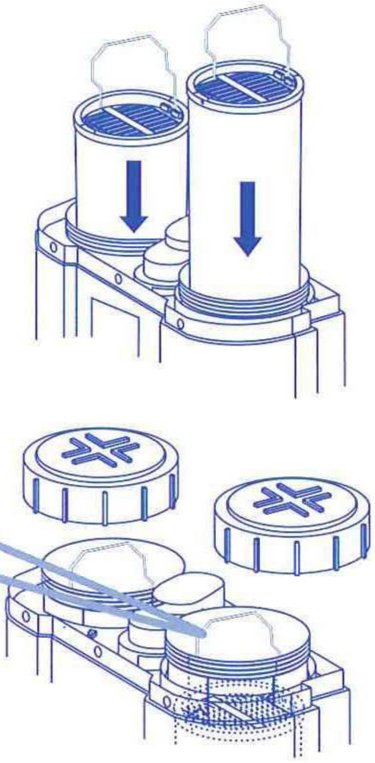
つづく

8 3～6ヶ月・・・ろ材の洗浄　　　つづき

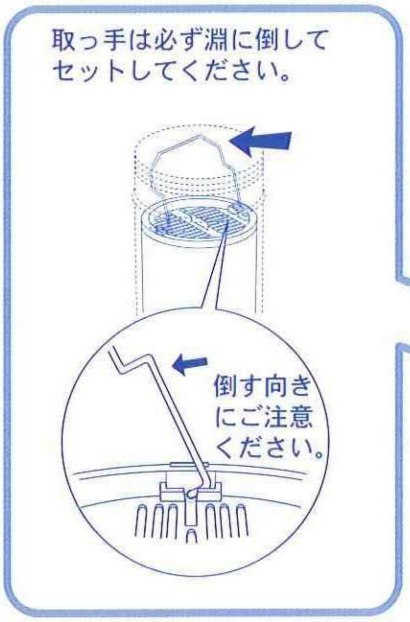
> **お願い**
> ●ろ材の洗いすぎは浄化能力を低下させますので軽く洗ってください。洗剤などは使用しないでください。
> ●ろ材の洗浄後に浴槽のお湯がまれに濁る場合があります。その際は、浴槽のお湯を入れ替えてください。

6. 洗い終わったろ材をろ材ケースに戻し、蓋と取っ手を取り付けてください。

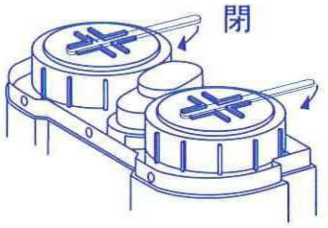
※同時に本体・配管などの洗浄（パイプ洗浄）を行う場合は次項
9 3～6ヶ月･･･本体・配管などの洗浄 の 4. からお読みください。



7. ろ材ケースを本体にセットしてください。



8. バスケットキャップは締め付けハンドルを使用し、しっかり締めてください。



> **お願い**
> バスケットキャップはしっかり締めてください。

9. トップカバーを元通り取り付けてください。

10. 運転／停止ボタンを押すか、漏電保護プラグを電源コンセントに差込み運転を開始してください。

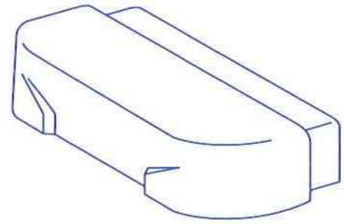
※漏電保護プラグを電源コンセントから抜いた場合は時計合わせ（P. 13 参照）を行ってください。
※運転を再開しても、出水口からお湯が継続して流出しないときは呼び水（P. 14 参照）を行ってください。

9 3～6ヶ月・・・本体・配管などの洗浄

●用意するもの

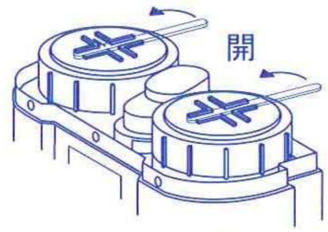
1. 24時間風呂洗浄剤 ----- お買い求めの販売店またはお客様相談室（P. 36参照）へご注文ください。ご使用の際には注意書きをよくお読みください。

2. 1m程度のホース ----- 設置工事後残ったシリコンホースまたは内径18mmの市販のホースをご使用ください。



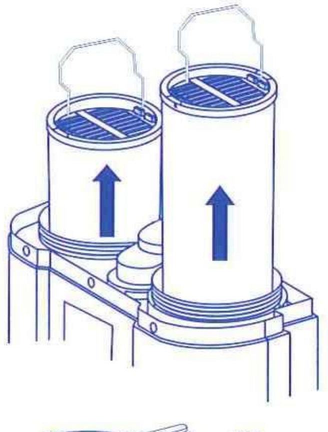
お願い
入浴人数が多い場合や汚れが多い場合、水流が弱くなった場合は早目に洗浄を行ってください。

1. 本体の運転／停止ボタンを押すか、漏電保護プラグを電源コンセントから抜いて運転を停止してください。



2. 運転が完全に停止したら、本体のトップカバーをはずして、付属の締め付けハンドルで、浄化筒のバスケットキャップを外してください。

3. ろ材ケースを本体から取り出してください。



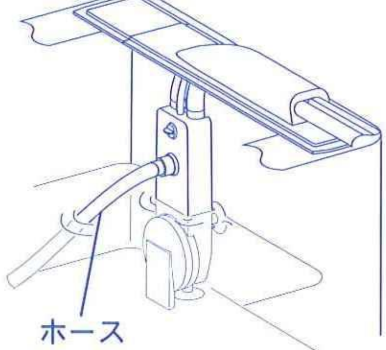
⚠注意 大小合わせて石ケースの重量は約3.6kgあるので、落とさないよう気を付けてください。

4. バスケットキャップは締め付けハンドルを使用し、しっかり締めてください。

お願い
バスケットキャップはしっかり締めてください。

5. 浴槽のお湯を右図のように、入水口の５cm位上になるまで抜き、水流可変ノズルに用意したホースを差込み、浴水の水面下に入れます。

6. トップフィルターを取り外した状態で、トップフィルターケースを泡出しユニットに取り付けます。



7. 運転／停止ボタンを押すか、または漏電保護プラグを電源コンセントに差込み運転を開始してください。

8. 24時間風呂専用洗浄剤250ｇ（浴槽一杯のお湯の量なら500ｇ）を洗面器などに入れて、お湯でよくかきまぜてから浴槽内に入れてください。

9. 泡出しツマミを横にして、水流のみの運転にしてください。

つづく

9 3～6ヶ月・・・本体・配管などの洗浄　つづき

10. 洗浄剤を入れた状態で4時間以上運転してください。
　※長時間運転するほど汚れが落ちます。

11. 4時間以上運転すると、ホース内の汚れが浴槽に出てきてお湯がにごります。そのあと運転を停止して、浴槽のお湯を抜いてシャワーなどで浴槽を洗ってください。

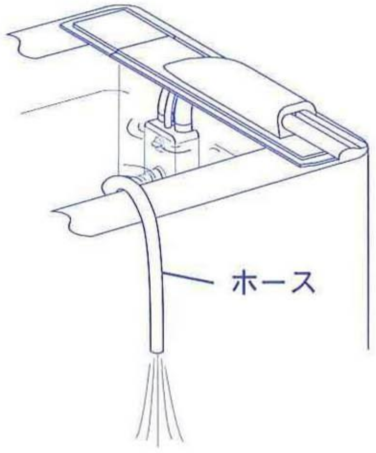
バスケットキャップ裏側の汚れを落としてください。

12. 本体のバスケットキャップを外して、キャップの裏面をブラシなどで水洗いしてください。また泡出しユニット裏面も同様に汚れを落としてください。

13. 取り外したバスケットキャップを本体に取り付けてください。
※泡出しユニットも外した場合は、元通り取り付けてください。

お願い

バスケットキャップはしっかり締めてください。



14. 浴槽に8割程度水を入れて、運転／停止ボタンを押すか、漏電保護プラグを電源コンセントに差込み運転を開始してください。その時水流可変ノズルに取り付けたホースは、右図のように浴槽の外に出してください。

15. 浴槽の水がなくなったら、すすぎ運転は完了です。運転／停止ボタンを押すか漏電保護プラグを電源コンセントから抜いて運転を停止してください。
※浴槽に残った水は、浴槽の栓を抜いて全て排水してください。

16. 水流可変ノズルに取り付けたホースを外し、浴槽にお湯を入れてください。

17. 取り出してあったろ材ケースをセットして、運転を開始してください。
（P.14～15 参照）

⚠注意 大小合わせて石ケースの重量は約3.6kgあるので、落とさないよう気を付けてください。

10 3～6ヶ月・・・風呂釜の洗浄

●バランス釜やガス釜は、3~6ヶ月に1度程度、風呂釜専用洗浄剤などで内部を洗浄してください。

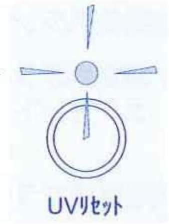
※洗浄が不充分な場合、細菌が異常に増殖したり、使用中に浴水がにごったり、臭いが発生する事が有ります。

11 9～12ヶ月・・・紫外線ランプの交換

⚠警告 ●紫外線ランプを交換する前に、必ず運転を停止してください。

⚠注意
●紫外線ランプは濡れた手で交換しないでください。また、紫外線ランプを割らないよう注意して取り扱ってください。
※紫外線ランプはガラス製ですので割れるとケガをするおそれがあります。
●紫外線ランプの光は絶対に見ないでください。
※目を傷める原因になります。

紫外線ランプの交換の目安は約9～12ヶ月です。
紫外線ランプ交換のお知らせランプ（緑）が点滅したときは以下の要領で交換してください。



1. 紫外線ランプをご購入してください。（お買い求めの販売店またはお客様相談室へお問合せください。P. 36 参照）
2. 運転／停止ボタンを押すか、漏電保護プラグを電源コンセントから抜いて運転を停止してください。
3. トップカバーを外してください。
4. 中央の紫外線ランプカバーを固定しているビス２本をプラスドライバーで外し、紫外線ランプカバーを取り外してください。
5. 右図のように、リード線のコネクターのツメを矢印の方向に押しながら上へ引き上げるとコネクターが外れます。
6. 右図のように紫外線ランプを筒から抜いてください。
7. 新しい紫外線ランプを筒に差し込んで、コネクターを接続してください。
8. 紫外線ランプカバーを取り付けてください。
9. トップカバーを取り付けてください。
10. 運転／停止ボタンを押すか、漏電保護プラグを電源コンセントに差込み運転を開始してください。

お願い
紫外線ランプのゴムカバーは筒に確実にかぶせてください。

つづく

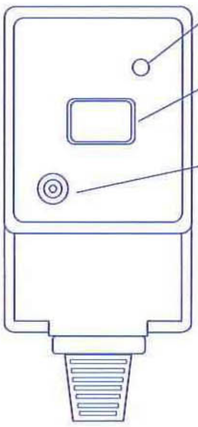
11 9〜12ヶ月・・・紫外線ランプの交換　つづき

11. 最後に「UVリセットボタン」を5秒以上押しつづけお知らせランプを消灯させてください。

12 1ヶ月・・・・漏電保護プラグの点検

月に一度は、漏電保護プラグが正常に作動することを確認してください。

1. 漏電保護プラグを電源コンセントに差し込んだまま漏電保護プラグのテスト（切）スイッチを押してください。
2. 漏電表示ランプが点灯すれば正常です。
   ※漏電表示ランプが点灯しない場合、漏電保護プラグを電源コンセントから抜き、お客様相談室へご連絡ください。
3. 漏電保護プラグのリセット（入）スイッチを押し、本体に通電させます。このとき漏電表示ランプは消灯します。
4. 運転を再開させ時計合わせ（P. 13参照）をしてください。運転を再開させても、水流可変ノズルよりお湯が継続して流出しない場合は、「運転の手順」（P . 14〜15 参照）に従い、本機を運転させてください。



13 1ヶ月・・・・浴水の交換

月に一度または浴水が濁ったり、臭いが発生した場合は浴水を交換してください。

1. 本体の運転／停止ボタンを押すか、漏電保護プラグを電源コンセントから抜いて運転を停止してください。
2. 運転が完全に停止したら、浴槽のお湯を抜いてください。
3. 水流可変ノズルが充分にお湯につかるまで、浴槽に新しいお湯を入れてください。
4. 運転／停止ボタンを押すか、漏電保護プラグを電源コンセントに差込み運転を開始してください。

   ※運転を再開させても、水流可変ノズルから継続してお湯が出ないときは、呼び水（ P . 14〜15 参照）を行ってください。

お知らせ

1 浴水に濁り臭いがあるときは

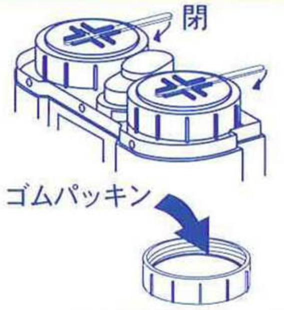
設置当初、微生物がろ材に生成されるまで１～２週間かかります。その間、浴水の浄化が充分に行われませんので、濁り臭いがある場合は浴水を交換してください。（P. 30参照）

確認内容	処置方法
設置時風呂釜の洗浄を行いましたか？	風呂釜配管内部の汚れが浴水中に出てきている場合がありますので、一度浴槽の水を捨てて、風呂釜内部を洗浄してから再度運転させてください。
トップフィルターを毎日洗っていますか？	トップフィルターの目詰まりにより浄化能力が落ちる場合がありますので、トップフィルターは毎日洗ってください。(P. 23参照)
何日間使用しましたか？	設置またはろ材の洗浄をした後、浴水が濁っているようでしたら濁り臭い発生の都度浴水を交換して様子を見てください。（P. 30参照） ２～３週間経過しても、きれいにならないようでしたら、お買い求めの販売店、またはお客様相談室（P. 36 参照）にご相談ください。
追い焚きなどで沸かしすぎはありませんでしたか？	５０℃以上のお湯が頻繁に本体内部に入りますと、ろ材に付着した微生物が不活発になってしまいます。その場合は浴水が濁る場合がありますので、元の状態に戻るまで浴水の交換を何回か行ってください。
１日にたくさんの人が入浴しませんでしたか？	例えば、毎日入浴されている人数より多く入浴された場合は普段より浄化に時間がかかることがあります。
入浴するときは身体をよく洗ってから入浴していますか？	石鹸、シャンプー、化粧品、塗り薬などが浴水に混入すると濁り臭いが発生する場合がありますので、身体をよく洗い流してから入浴してください。
水道水を使用していますか？	井戸水や水道水以外の水をご使用になると、濁り臭いの原因になることがあります。
長期間ろ材などを洗浄せずに使用していませんか？	ろ材、本体配管の詰りが考えられますので、 ●ろ材の洗浄（P. 25～26 参照） ●本体・配管などの洗浄（P. 27～28 参照） に従い、洗浄を行った後に再度運転してください。

以上の点検を実施しても直らない場合は、お買い求めの販売店または P. 36 のお客様相談室へご相談ください。なお、洗浄メンテナンスは保証期間内でも有料で承ります。

2 故障かなと思ったときは

症状	対処方法
●水もれ	
キャップの締め付けが不充分。	付属の締め付けハンドルでしっかり締め付けてください。
キャップ裏面のパッキンがきちんとセットされていない。	裏面の半透明のゴムパッキンをセットしてください。
●保温できない	
浴槽および浴水表面からの放熱が大きい。	浴槽にきちんとふたをしてください。また、放熱しやすい風呂（例：タイル風呂、大きな浴槽など）については断熱をきちんと行ってください。また、中ぶたをするのも有効な手段です。（P. 21 参照）
循環流量が低下している。	循環流量が低下すると保温効率が低下します。トップフィルター、ろ材、本体配管などを洗浄してください。（P. 23～28 参照）
●設定温度より現在湯温が高い	
設定温度より現在湯温が１℃高い。	本体の温度制御は、設定温度より湯温が１℃低くなるとヒーターが入り、１℃高くなるとヒーターが切れるようになっておりますので、特に故障では有りません。
設定温度より現在湯温が1℃以上高い。	本機のポンプは、ポンプからの発熱も浴水に伝える省エネ構造となっております。そのため、設定温度に対し湯温が1℃以上高くなった場合、自動で湯温制御運転を行いポンプの発熱量を抑えますが、夏期に保温性の高い浴室では、稀にポンプの発熱だけで、設定温度より高くなることが有ります。特に故障ではありません。
●家の電流ブレーカーが頻繁に落ちる	本体の電源容量はAC１００Ｖ ９Ａです。ブレーカーが頻繁に落ちる場合は他の機器との併用をやめてください。他の機器との併用をやめても症状が改善されない場合はお近くの電力会社にお問合せください。
●浴槽の一部が茶色く変色した	水道水に含まれている鉄分により浴槽の一部が茶色く変色する場合があります。浴槽メーカーにお問合せください。
●チェーンなどのメッキがはがれた	浴槽内の金属部については、錆びる場合があります。なるべくステンレス製の部品をご使用ください。



3 本体の異常表示とお知らせ表示

表示例	原因	処置方法(1)	処置方法(2)
E0	転倒スイッチの作動	本体の傾きを直してください。	※ 1
E1	水温センサーの故障		※ 1
E2	ヒーターの加熱防止装置の作動 熱洗浄の異常	ろ材、本体配管などを洗浄してください。 (P. 24～28参照) 熱洗浄温度以上に加熱したとき。	※ 1
E3	呼び水不足 本体内空気混入	再度呼び水を行ってください。(P. 14参照)	※ 1
	トップフィルターの目詰り	トップフィルターの洗浄を行うか交換してください。(P. 23参照)	※ 1
	ろ材、本体配管トップフィルターケースなどの目詰り	ろ材、本体配管などを洗浄してください。 (P. 24～28参照)	※ 1
E4	四方弁の異常		※ 1
E5	ヒーターリレーの異常		※ 1
	ヒーターの断線	販売店またはお客様相談室にご連絡ください。	
E6	熱洗浄の異常	熱洗浄温度に達しないとき。	※ 1
Hi	水温47℃以上の作動	浴水の温度を設定温度付近まで下げてください。	※ 1
表示なし	電源プラグの抜け	電源プラグをコンセントに差込んでください。	—
	配電盤の遮断ﾌﾞﾚｰｶｰの作動	他の機器との併用をやめ、ブレーカーを復帰させてください。	—
	漏電保護プラグの作動	漏電保護プラグのリセットスイッチ(入)を押してください。 リセット後運転を継続すれば問題ありませんが運転が継続しない場合は漏電している恐れがありますので、漏電保護プラグを電源コンセントから抜き販売店またはお客様相談室にご連絡ください。 (P. 30・36参照)	—
UVリセットランプ点滅	紫外線ランプ交換のお知らせ	紫外線ランプご購入後、交換してください。 交換後はUVリセットボタンを押してください。 (P. 29～30参照)	—
現在湯温表示点　滅	湯温制御運転のお知らせ	夏期外気温が高いときや給湯により、設定温度に対し現在湯温が1℃以上高くなった場合に自動で作動します。故障ではありません。 (P. 19参照)	—

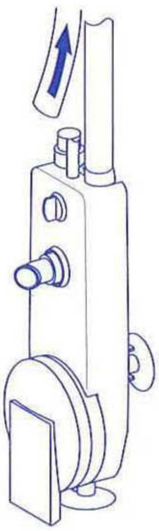
お願い

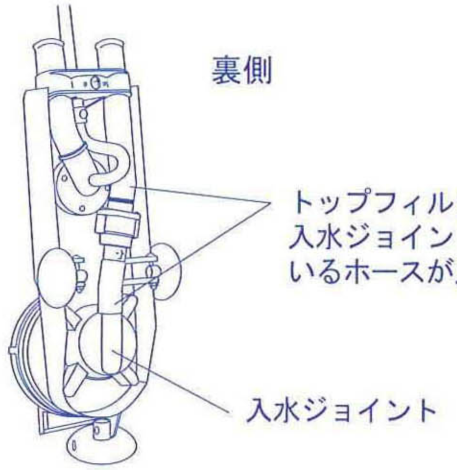
処置方法(2)の※1は運転／停止ボタンを一度押すことでエラーを解除できます。
解除後再度運転／停止ボタンを押し運転が再開できればそのままご利用ください。
運転が再開せず再度エラー表示が点滅したときは漏電保護プラグを電源コンセントから抜き、お買い求めの販売店またはお客様相談室（P. 36参照）にお問合せください。

4 長期間ご使用にならないときは

①ろ材を「ろ材の洗浄」(P. 25～26 参照)に従って洗浄します。その後、天日で乾燥させ保存してください。
②本体内部を「本体配管などの洗浄」(P. 27～28 参照)に従って洗浄します。
③すすぎが終わった後、漏電保護プラグを電源コンセントから抜いてください。
④バスケットキャップを外してから、入水側のホースを外し本体から水を抜いてください。

入水側のホースを外すと本体より水が抜けます。
※施工上、入水と出水のホースが逆の場合があります。





⑤バスケットキャップを取り付けてください。
⑥水抜き終了後、外した入水側のホースを取り付けてください。

◆再びご使用になる場合は、運転準備から(P. 13～15 参照)実施して下さい。

仕様

1 本体の仕様

項目		仕様
型式		MS-2101 J
本体設置場所		浴室内
外形寸法		高さ510 × 幅450 × 奥行180
本体重量		18Kg（ろ材含む、非通水時）
定格電源		AC100V
定格周波数		50/60Hz
定格消費電力		浄化　900W/h
ヒーター消費電力		750W/h
殺菌装置		紫外線殺菌灯(5W24時間) 管内加熱処理(10日に1度)
風呂水清浄剤		次亜塩素酸(ふろ水ﾜﾝﾀﾞｰ)を10日に1度1錠投入
浄化方式		生物浄化（球状麦飯石）
水質	濁度	2度以下
	過ﾏﾝｶﾞﾝ酸ｶﾘｳﾑ消費量	25ppm以下
	大腸菌	1個以下/ml
	ﾚｼﾞｵﾈﾗ属菌	10CFU未満/100ml（風呂水清浄剤使用時）
対応のべ人数		7人以下/日
対応浴槽容量		400L浴槽（湯量320L）まで
湯温表示・時計表示		7ｾｸﾞﾃﾞｼﾞﾀﾙ
湯温調節範囲		35～45°C、OFF
お手入れの方法		取扱説明書P22～30
消耗品	トップフィルター	6ヶ月または破損時に交換
	紫外線殺菌灯	9～12ヶ月に1回交換
	風呂水清浄剤	2箱消化（400日）後市販品を購入してください。
安全装置		漏電保護プラグ（感知電流6mA）
		ヒーター空焚防止装置（バイメタル+温度ヒューズ）
		ポンプ空運転防止装置（水流センサー）
		温度制御装置（水温センサー）
		自動洗浄ロック検知
		水温センサー異常検知
		浴水温度過昇検知
		転倒時電流遮断装置（傾斜センサー）
		過電流保護装置（管ヒューズ15A）
電源コード		7m

アフターサービスについて

保証について

●この製品の保証書は取扱説明書に添付されております。
保証書は、設置施工業者が所定事項を記入しお渡ししますので、所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

●保障期間は、お買上げの日から１年間です。ただし、1年以内でも洗浄メンテナンスは有料で承ります。
保証内容の詳細につきましては、保証書をご参照ください。

●保証修理を依頼される場合は、保証書が必要となりますので大切に保管してください。

修理を依頼されるときは

「浴水ににごり臭いがあるときは」--------------- P. 31 参照
「故障かなと思ったときは」 ------------------- P. 32 参照
「本体の異常表示とお知らせ表示」 ------------- P. 33 参照
をよくご覧のうえ、再度お確かめください
それでも具合の悪いときは漏電保護プラグを電源コンセントから抜いてお買い求めの販売店またはお客様相談室へご連絡ください。

⚠注意　修理の場合、お買い求めの販売店またはお客様相談室にご相談ください。
※修理に不備があると感電や火災の原因になります。

※保証修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店またはお客様相談室にご相談ください。
修理によって性能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理を受け賜ります。

補修用部品について

●この製品の補修用部品（製品の機能を維持するために必要な部品）および機能品の最低保有期間は、製造打ち切り後８年間です。

消耗品のご購入について

●トップフィルター、紫外線ランプ、ろ材などのご購入については、お買い求めの販売店またはお客様相談室へご連絡ください。
※風呂水清浄剤については市販の「ふろ水ワンダー」をお買い求めください。

アフターサービスまたは、お手入れでお困りのときは

●修理、移設、商品についてのご相談は、お買い求めの販売店または下記「お客様相談室」にお問合せください。お手入れについては有料で承ります。

お客様相談室電話番号

製造元
株式会社ブライトホームサービス

フリーダイヤル　お問い合わせの通話料は無料です
0120-39-9901
受付時間 土・日・祭日を除く午前１０時から午後５時まで

設置日

販売店名
TEL

取付工事店名
TEL

製造番号

製造元　*株式会社ブライトホームサービス*

〒136-0071　東京都江東区亀戸1-8-7
飯野ビル7階